

よろしくお願いたします



東京学芸大学附属高等学校 校長
大野 弘

4月より、校長を務めております大野です。私は、3月まで東京都立高校の校長をしており
ました。東京都での教員生活は、36年間になります。

教科は理科・化学で、部活は高校・大学と続けてきたバドミントンの顧問をしていました。
趣味は下手の横好きのスポーツ、最近は歩くのと変わらない速さでのジョギングと濡れそうな
スイミングをしています。休日には買い物をして料理を楽しんでいます。昨年までは、月に1
回座禅もやっていました。

生まれは、東京都小平市でこれまでの全生涯をここで過ごしております。都立高校を経て
自宅から通える大学の理工学部理学系化学科を出ました。2年間の役人生活(環境行政)を経
て都立高校の教員となりました。その後、教頭、副校長、校長、都教委課長を務め、統括
校長として退職いたしました。

このたび、附属高校の校長に任命され、原則として毎日朝から晩まで附属高校に勤務して
おります。

附属高校は、一昨年度、昨年度と困難な課題を抱えておりました。私としましては、「いじめ」
問題をはじめ、生徒の規範意識にかかわる重大な問題であり、二度とこうしたことを起こすこ
とのないよう、学校全体で襟を正し、毅然として対応していくべきことと考えております。

また、附属校生が辛夷祭をはじめとする行事や部活動に積極的に取り組み、「生きる力」
を身に付けてきた伝統は、大いに誇るべきことと思っております。ただ、そういった中でもメ
リハリをつけて日々の学習に着実に取り組み、入学当初の進路希望を実現するように、全力
で生徒を支援してまいります。

先輩の皆様には、心配をおかけし申し訳ありませんでした。これからの附属高校は、先輩
方から受け継いだ良き伝統を生かし、改革すべきは改革して、入学した生徒が充実した高校
生活を送り、卒業後も附属高校の「時」を思い返して心とむよう学校となるべく運営してまい
ります。先輩の皆様の温かいご支援、ご助言を賜りますようお願いいたします。